



接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	摘要
○	1	胴	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	2	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
○	3	ボール	青銅鋳物6種	JIS H 5121	CAC406C	鉛除去表面処理
○	4	スピンドル	青銅鋳物6種	JIS H 5121	CAC406C	
○	5	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	6	スピンドル押え	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
	7	止めピン	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
○	8	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	9	キャップ	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	10	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	1類A
○	11	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	1類A
○	12	バックパッキン	合成ゴム		NBR	
○	13	ブッシュ	無酸素鋼棒	JIS H 3250	C1020BDF	
	14	六角ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	15	バネ座金	ステンレス鋼線	JIS G 4309	SUS304-W	
	16	六角ナット	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
	17	平座金	冷間延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	
	18	絶縁体(上)	ポリカーボネイト		PC	
	19	サドル	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD450	
	20	六角ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	21	絶縁体(下)	ポリカーボネイト		PC	
	22	バンド	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD450	
	23	保護ワッシャ	冷間延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	

注: 部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をしめす。

許公差

- 1) Tの許公差は10mm以下は $\pm 0.5mm$ とし11mm以上は $\pm 0.5mm$ とする。
- 2) Bの許公差は $\pm 0.5mm$ とする。
- 3) Gの許公差は $\pm 0.5mm$ とする。
- 4) 分水部G11/4のねじはJIS B 0202 (管用平行ねじ) B級とする。
- 5) 分水部肉厚の許公差は $\pm 0.5mm$ とする。
- 6) 六角ボルトの寸法及び許公差はJIS B 1180 (六角ボルト) 附属書表2の並とし、六角ナットの寸法及び許公差はJIS B 1181 (六角ナット) 附属書表2の並とする。
ねじの等級はJIS B 0209 (メ-トル並目ねじ)の許容限界寸法及び公差) 7H及び8gとする。
平座金はJIS B 1256 (平座金) 並形面取りによる。
- 7) 指示のない部分の寸法許公差は、鋳造部分JIS B 0403 (鋳造品寸法の普通許公差) 附属書1 (鋳鉄品の普通寸法公差) の並級とし、切削加工部分JIS B 0405 (削り加工寸法の普通許公差) 粗級とする。
- 8) 分水部内径の許公差は $\pm 0.3mm$ とする。

- 1) サドル機構部の表示は別に定めるサドル機構表示基準による。
- 2) 六角ナットの表面には焼付防止のため二硫化モリブデン処理を施す。

寸法表

管種	呼び径	D	T	B	G	A	P	H	ボルト			W
									呼び	長さ	ねじ長さ	
DIP	75	101	8.5	80	12	—	—	40	M16	90	45	—
ACP	100	130	9.0	80	14	216	170	40	M16	90	45	30
DIP	150	190	9.0	80	15	262	216	80	M16	$\Delta 140^{+20}$	38	30
	200	232	11.0	100	18	320	260	100	M20	180	60	35
	250	286	12.0	100	18	380	320	134	M20	210	60	35
	300	326	12.5	100	18	420	360	134	M20	210	60	35

承認	2003.8.20	設計	2003.8.20
No	日付	理由	担当
該当規格			

品番	25 F-CP
品名	ボールサドル 福岡市形
品名	Free
品名	mm
株式会社	タチ
日付	2003年 1月28日
	A2